「かめまを楽しみたい！」と思ったら、まずここへ！！

まちの駅 新・鹿沼宿

〒322-0053 栃木県鹿沼市仲町1604-1
TEL 0289-60-2507
■開館時間 9:00～19:00 ■年中無休
スマイルHP&テニックIT 新鹿沼宿 で検索

No.1

まちの駅 新・鹿沼宿 問）TEL.0289-60-2507

かぬまブランド 鹿沼市

鹿沼市では、自然の恵みと伝統の技による特産品を「かぬまブランド」として認定しています。ブランド品には、品質・生産量ともにトップクラスのいちごやにらなどの農作物、鹿沼こんにゃく・鹿沼そば・はとむぎ製品などの加工品、職人の伝統技術が光る鹿沼組子などの木製品、特産物を原材料とした和菓子やお酒などがあります。お土産にいかがでしょうか。

お問い合わせ TEL0289-63-2188

関東平野の広大に広がる市街地だけが走り抜ける、日本初の地域密着型プロロードレースチーム「宇都宮ブリッツェン」の活動拠点でもあります。また、毎年10月には、世界のトップ選手が参戦するアジア最高峰のUCIロードレース「ジャパンカップ」が宇都宮市を舞台に開催されます。「ジャパンカップサイクルスポーツセンター」が開場され、毎年約13万人が訪れます。

No.2

BELL TERRACHE OYA ベルテラシェ大谷

栃木県宇都宮市大谷町1263-2
TEL.028-652-3500
https://www.bellterrache-oya.jp

No.3

TEL028-663-4126 ※利用料金・イベントなど最新情報はホームページで
営業時間▶8:00～24:00（最終受付23:00） 〒321-0904 栃木県宇都宮市陽東6-5-31
定 休 日▶毎月第3火曜日、施設点検日 https://bellsakuranoyu.com

■前日光つつじの湯交流館
前日光県立自然公園の横根山中腹から湧出する100%天然温泉。景観はアルカリ性単純硫黄泉。「美肌の湯」とも言われ、多くの人を魅了しています。露天風呂からは、秘湯ならではの眺望が楽しめます。【鹿沼市】
問）TEL.0289-86-1126

■前日光あわの山荘
前日光の豊かな自然に囲まれた山荘で和室・ログハウス・テントサイト・バーベキューハウスが利用できます。隣は天然温泉「つつじの湯」。澄んだ清流と高原の風をご堪能ください。【鹿沼市】
問）TEL.0289-86-7611

■前日光県立自然公園
前日光県立自然公園は、岡山植物やさまざまな生き物たちの宝庫。横根山、井戸湿原、古峰ヶ原高原が見どころです。拠点となる前日光ハイランドロッジは、宿泊や入浴施設として利用できます。【鹿沼市】

■出会いの森総合公園オートキャンプ場
初心者でも安心して楽しめるキャンプ場。鹿沼の市街地から近い立地で、広大な芝生でお手軽にアウトドアを体験できます。また近くにはカジカガエルの声が響き、ホタルも観賞することができる清流が流れています。【鹿沼市】
問）TEL.0289-60-3321

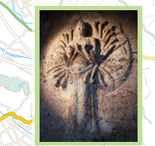
■屋台のまち中央公園
鹿沼の誇る彫刻屋台。江戸時代につくられた市指定文化財のうち3台を見ることができます。映像ではまつりの様子や歴史を紹介。「動く陽明門」とも呼ばれる屋台は、全面を精巧華麗な彫刻で飾っています。これらを実際に使用するまつりは、ユネスコ無形文化遺産であり、国指定重要無形民俗文化財でもあります。【鹿沼市】
問）TEL.0289-60-6070
毎年10月第2土・日曜日開催「鹿沼秋まつり」

■鹿沼市花木センター
鹿沼市花にもなっているサツキをはじめ、草花・庭木の種類が豊富です。造園・園芸用資材も豊富に取り揃え、季節に応じて様々なイベントやワークショップ、ガーデニング講習会も開催しています。これから盆栽やガーデニングを始めたい方にも安心して立ち寄っていただけます。東北自動車道鹿沼ICから車で5分。【鹿沼市】
問）TEL.0289-76-2310

■カトリック松が峰教会
ロマネスク様式の本格的な聖堂。建物の外壁と内壁には大谷石が貼り付けられており、正面に二つの塔をもつその姿には、気高さと威厳が感じられます。また、日本遺産「大谷石文化」の構成文化財です。【宇都宮市】

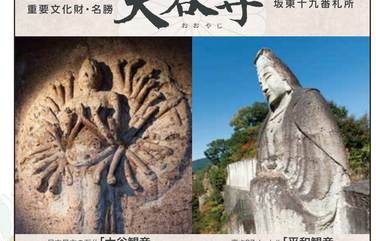
■道の駅うつのみや ろまんちっく村
東京ドーム約10個分もの広大な敷地面積を誇る道の駅。農産物直売所や地元食材を楽しめる飲食店のほか、宿泊施設、天然温泉施設、温水プール、地ビール工場、ドッグラン、里山といった様々な娯楽施設があります。土曜・日曜を中心に自然体験イベントなども開催しています。【宇都宮市】

■宇都宮の餃子
宇都宮といえば餃子、というほど有名。宇都宮市内には宇都宮餃子会加盟店が90店舗以上あります。種類も豊富なので、お店を巡って餃子を食べ比べしてみは。【宇都宮市】



■大谷観音（大谷寺）
平安時代の石仏
810年、弘法大師によって開かれたと伝えられる大谷寺。洞窟に包み込まれた本堂はめずらしい。本尊は大谷観音。大谷石の岸壁に彫られた立像で、高さ4mの千手観音。平安時代の石仏、堂内にある10体の石仏は、国の特別史跡と重要文化財の二重指定を受けています。【宇都宮市】

■大谷資料館
右の街大谷1…大谷石に育まれ発展した大谷。現在では、大谷石採掘も手掘りから機械掘りへとなり、昔と大きく変わってきています。この変わり行く大谷石採掘の姿を、手掘り時代と機械化になった現在の道具などを通して展示しました。【宇都宮市】



栃木県宇都宮市大谷町1198 TEL028-652-0128
http://www.ooyaji.jp/ 大谷寺 検索

No.4

■平和観音
大谷石の岸壁に堂々たる姿の平和観音。高さは27m。昭和23年、第2次世界大戦の戦没者の慰霊と世界平和を祈って着手、6年の歳月をかけて完成。すべて手彫りというから驚き。階段をのぼると、大谷の町が一望できる展望台があります。観音様の顔もアップでどうぞ。その微笑みはとっても魅力的。【宇都宮市】

栃木県宇都宮市今里町18-4 TEL028-674-8963 FAX674-8965
http://www.bonten-no-yu.com

No.5

■ほたるの里 梵天の湯
羽黒山の神秘的で雄大な山並みと木の温もりに包まれて、心のゆったり癒される梵天の湯。大露天風呂をはじめ、寝湯、個室風呂などを完備し、健康増進、疲労回復に効果があります。【宇都宮市】

■宇都宮城址公園（復元された宇都宮城）
平安時代末期からの長い歴史をもちながら、戊辰戦争で惜しくも焼失した宇都宮城。平成19年に土塁、土橋、櫓など一部復元し、宇都宮城址公園としてよみがえりました。桜の季節には、御本丸広場に沿って早咲きの河津桜、遊歩道や堀に沿って、並木姿の美しい大山桜、そして日壁の櫓や土塁をバックに薄紅色のしだれ桜と、2月下旬から4月中旬まで桜を楽しめます。【宇都宮市】

栃木県宇都宮市中央2-3-10
宇都宮市役所前
TEL 028-634-4190
FAX 028-638-2290
営業時間 11:00～18:00 年中無休

No.6

■まちの駅 新・鹿沼宿
鹿沼とその周辺の旬な情報と、おいしいお食事を提供しています。鹿沼の観光はお任せください。【鹿沼市】
問）TEL.0289-60-2507

■いちご狩り
ビニールハウスの中は、甘酸っぱい香りでいっぱい、香りの元はもちろん、赤く熟れたいちごたち。冬のアクティビティの代表「いちかかご狩り」は、実は一番美味しいいちごの食べ方です。【鹿沼市】
■ベリーズファン TEL.050-3702-6421
■出会いの森いちご園ベリーちゃんハウス TEL.0289-60-0175
■出会いの森いちご園 TEL.0289-60-0175

■しょのめ花まつり
黒川沿いの桜が満開の時期に開催され、町内外の大勢の人々で賑わいます。会場の東雲公園では様々なイベントが開催されます。東雲公園と黒川の堤に整備された250本の桜は曇りがちどしたぎ景勝百選にも選ばれています。「明け方」を意味する「東雲」と名付けられた橋周辺には、250本のソメイヨシノが咲き誇ります。【壬生町】
■4月上旬

■川上澄生美術館
大正から昭和にかけて活躍した木版画家・川上澄生氏の作品を展示。企画展や数々のイベントも行われ、木版画文化にふれあえる美術館として親しまれています。【鹿沼市】
問）TEL.0289-62-8272

■壬生お姫様料理
江戸時代に大名鳥居家が食した「御献立帳」を元に、現代風にアレンジを加え登場。和食、フレンチ、スイーツなどかくのジャンルで楽しめる料理となっております。予約も必要ないので、壬生町に寄った際には、お昼様気分になるのはいかがでしょう。【壬生町】

■いちご狩り
美味しい旬のいちご狩りを楽しめます。ハイウェイパークから歩いて行けるみぶスロベリーファームでは、とちおとめやスカイベリーなど、地元で一番美味しいいちご狩りを楽しめます。ビニールハウスの中は、ぽかぽか陽気。真っ赤に熟した甘いいちごの香りでいっぱいです。新鮮ないちごのおいしさは、いちご狩りでなくては味わえません。【壬生町】
■12月下旬～6月上旬

■御城印
壬生城大手門及び鳥居家の家紋をモチーフにした「壬生城の御城印」来町記念にいかがでしょうか。
↓こちらの3ヵ所で販売しています。
●壬生町観光協会（町商工観光課）
平日 8時30分～17時15分
●道の駅みぶ［みらい館］
平日土日祝 9時～19時
●壬生町郷土民俗資料館
9時～17時
（休館日/月曜・祝祭日、火曜日は13時より開館）
【壬生町】

■壬生お殿様料理
江戸時代に大名鳥居家が食した「御献立帳」を元に、二百年の時空を超えて、再現。歴史に裏付けされた献立は、豊かな食材のなかにヘルシーかつ遊び感覚のアレンジのあるお洒落な料理に仕上がっています。壬生町の歴史を「食」で感じてみませんか。【壬生町】

■天平の丘公園
下野国分寺・国分尼寺跡に囲まれた歴史と文化の薫る公園で、3月下旬から5月上旬まで桜が咲き誇る。日本三大桜の根尾谷淡墨桜・三春滝桜・山高神代桜や雄岡石割桜の子孫樹をはじめ、350本を超える八重桜は見ものの、園内には日農家住宅を移築・改築した古民家カフェがあり、四季折々の景色を眺めながらランチやスイーツを味わえる。【下野市】

■グリムの森「グリムの館」
緑豊かな森の中にあるグリムの館は、ドイツのレッチンゲン庁舎をイメージして作られたメルヘンチックな施設。グリム兄弟を紹介する展示コーナーがあるほか、約1,800ものグリム童話に関連する書籍を取り揃えている。タイルクラフト作りなど気軽に参加できるワークショップも充実している。【下野市】

■道の駅しもつけ
食べる・買う・遊ぶが満喫でき、年間200万人以上が訪れる人気の施設。下野ブランドの「しもつけ」や「ジェラート」などの魅力ある商品を数多く取り揃えている。ランチやり休憩に適した飲食店なども充実し、農産物直売コーナーでは、新鮮で安全な農畜産物を購入することができる。高さ14mの展望台では、晴れた日に筑波山や日光連山などが眺められ、滑り台を併設していることから子どもにも大人気。【下野市】

■三王山ふれあい公園
古墳と平地林を活かした都市公園。約10haの敷地内には高さ10mの築山を中心に、オートキャンプ場やドッグラン、遊具など様々な設備を完備している。ご家族のキャンプデビューの場、ワンちゃんの息抜きの場、日々の運動の場など"どんなでも"初めて"でも"毎日"でも安心して過ごしていただける憩いの場。【下野市】

■しもつけ風土記の丘資料館
下野市の歴史について学ぶことができる資料館。下野市の古墳時代から奈良時代までについて詳しく知ることができ、講演会や体験学習も実施している。令和3年5月に、甲塚古墳出土遺物の展示など常設展示室を全面改修し、リニューアルオープンした。国の重要文化財に指定された「機織形埴輪」を展示している。【下野市】

■雄琴神社
壬生町の総氏神、総鎮守と称えられ、今から930年前（寛治5年）天照大御神、天武天皇、舎人親王を祭神に創建されたと伝えられ、藤原神社と称していました。その後、社殿を建て替え、社号を雄琴大明神と改めました。また、月替わりの限定御朱印と二十四節季の季節の御朱印があります。【壬生町】

■ひまわり畑
かみのかわサンフラワー祭り開催時には、日産栃木自動車大学校周辺に広がる3haあまりの畑に約10万本のひまわりが咲き誇り、夏の上三川町を彩ります。インスタ映えするひまわり迷路内には散策路が設けられ、カメラやスマートフォンを手にした大勢の人がひまわりとのベストショットを求めに訪れます。【上三川町】

栃木県下都賀郡壬生町通町18-58
TEL0282-82-0430 FAX82-7313

No.8

■磯川緑地公園
「栃木の自然100選」に選ばれている園内には、片道約1.4kmの遊歩道が配置されています。30分程度で歩ける手ごろな距離なのでお子様連れのご家族でも気軽に楽しむことができます。公園内の2カ所にあずまやがあり、お弁当を持ってくれば、ミニハイキングの気分が味わえます。木道を歩けば、四季折々の草花や野鳥のさえずりが聞こえてきます。【上三川町】

栃木県下野市下古山1530
TEL0285-53-1706
FAX0285-52-2773

No.7

■星宮神社
人々の育魚う星々（一生）をお守りする星宮神社。郷河天皇の御代、藤原鎌足公十代の子孫飛鳥井形部卿が児山北山の郷に創始しました。後に当地に城を築いた児山二郎左右衛門公の守護神とされ、御神徳は武運・学問・開運・厄除・開拓・殿地を授けるという、人々の育魚う星々をお守りする霊験あらたかな神社です。【下野市】

栃木市出流町141（東北道 栃木ICから20分）
TEL0282-31-0638 FAX0282-31-1280
営業時間／11時～18時 定休日／毎週水曜日・第3火曜日
（営業時間・定休日は季節により変わる場合がありますのでお問合せください）
http://www.iduruya.co.jp

No.9

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは
英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 https://wowmap.jp ◆2021年12月1日調整 KI:2442 2021.12

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部またはⅠ部を複製し、利用することを固く禁じます。